千葉県難病助成事務センター

難病の申請書類、審査後の受給者証の交付を集約化

●R7年度：印旛保健所、習志野保健所　R8年度：安房保健所

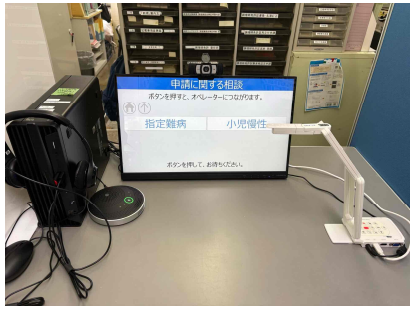
今後も保健所ごとに事務センターに移行していく予定。

【安房保健所が選定された経緯】

- 県内で３か所目
- 郡部（小規模保健所）での運用上の課題の洗い出し。

【窓口モニターの設置】

事務センターの職員が画面を通じて
書類作成の指導



千葉県難病助成事務センターへ移行後

【現状】

- 進達業務、受給者証発送業務が**事務センターへの郵送**になり、**保健所職員の負担が軽減**。
- 一方で、**問い合わせや来訪希望**で難病助成事務センターと擦り合わせが必要な場合に、その調整に時間を要することがある。

- *窓口モニター*は、高齢者等からは使いづらい場合もあり、保健所職員がフォロー。
- 療養支援を必要とする方に保健師が適切に支援できるよう、**新規申請来所者に全数面接**している
- **郵送による新規申請者全員**に**地区担当保健師が電話にて状況確認**し、支援の必要性を把握している

地域・職域連携推進事業

- 安房保健所管内の在住者や在勤者を対象に、**生涯を通じた切れ目のない健康支援と健康寿命の延伸**及び生活の資の向上を図るため、地域の実情と健康課題を踏まえながら、**産学官民で連携**を図り共同で事業を実施

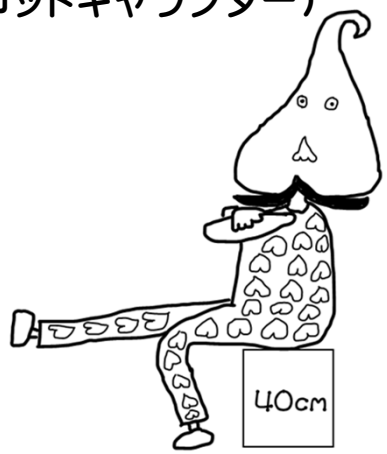
【健康課題】「ロコモティブシンドローム予防」

【実施年度】令和４～９年度

【 テーマ 】「ロコモティブシンドローム予防」

～忙しい毎日、カラダにちょっとイイこと始めよう～

あわロコ
（マスコットキャラクター）



令和８年度　事業実施状況①

●イベント≪**イオンタウン館山**≫［　］内は参加者数

- 令和8年4月29日（水・祝日）
  そだてタウンイオンタウン館山　[162名]
- 令和8年6月21日（日）
  ウォーキング効果UP講座　[73名]
- 令和8年8月11日（火・祝日）[133名]
  自由研究お助け隊！親子で学ぶ健康講座
- 令和8年10月31日（土）実施予定
  食育クイズラリー





令和８年度　事業実施状況②

●イベント≪イオンタウン館山≫　　[　]内は参加者数

- 令和8年12月26日（土）実施予定
  ココロと体の疲れをほぐす、
  ストレッチとアロマ体験
- 令和9年2月28日（日）実施予定
  あわロコ体操プレ公開イベント

◆ 地域の商業施設等と連携したイベント回数を増加
◆ 関係団体と協働し、内容を更に充実
◆ あわロコサポーター（ボランティア）が企画・運営に協力
◆ 地域住民の健康づくりの機会を拡大中

令和８年度　事業実施状況③

●「**あわロコ体操動画**」を作成中

【経緯】

- 令和７年度の中間評価結果
  - ➢安房地域では、身体を動かす習慣を心がけている者が増加
  - ➢足腰に痛みのある者が増加傾向

安房地域の住民・就労者向け
腰痛及び関節痛の予防・改善に効果的な体操動画を作成

令和８年度　事業実施状況④

● 「あわロコ体操動画」を作成中

【工夫点】

①短時間

②安全に実践できる

③管内の名所等で動画撮影を行い「安房らしさ」をPR

動画の普及を通じて、
ロコモティブシンドロームの発症予防を図る

令和８年度　事業実施状況⑤

●これまでに作成した成果物等の活用
- 小学生向け啓発リーフレット
- ロコモ予防レシピ集
- 保健所ホームページの更新





各種学会での発表

■千葉県公衆衛生学会

令和６年度「ロコモティブシンドローム予防の推進要因と保健所の役割」

＊優秀演題受賞

令和７年度「健康に関する**アンケート調査**結果の推移からみた必要な取組について　～**ロコモティブシンドローム予防の取組**から～」

■令和７年度　日本公衆衛生学会

「**ロコモティブシンドローム予防推進要因と保健所の役割**

地域・職域連携推進事業の取組から」

■令和７年度　地域リハビリテーションケア文化祭

「**亀田医療大学との子どもロコモ予防啓発リーフレット**作成を通して」

会議での発表・サイトへの掲載等

■令和７年度　地域・職域連携推進関係者会議（厚生労働省会議）にて事例発表

■令和７年度　保健衛生ニュースに掲載

■令和８年度　地域・職域ポータルサイト（厚生労働省）に掲載予定

当保健所の取組みは**全国的にも取り上げ**られました。
取組みを広く知っていただくことで、**一層の健康づくりの推進**につながることが期待されます。

令和７年度　中間評価結果

評価指標	ベースライン値 （令和5年度）	目標値 （令和9年度）	中間評価 （令和7年度）
①運動習慣者の割合の増加	１９％	２４％	２３％ （＋４ポイント）
②日頃から体を動かす習慣のある人の割合の増加	３６％	４１％	５７％ （＋２１ポイント）
③ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している人の割合の減少	２１％	２６％	２０％ （－１ポイント）
④足腰に痛みのある人の割合の減少	２１％	１６％	３２％ （＋１１ポイント）
⑤いきいきと働ける人の割合の増加	７９％	８４％	８２％ （＋２ポイント）
⑥プレゼンティーイズムの改善	１６％ (平均値１５.９％)	１１％	平均値１５.４％ （－０.５ポイント）

令和９年度　計画最終年度に向けて

●今年度

■健康に関するアンケート（最終評価）の検討

- アンケート項目、実施方法

■ ６か年計画の５年目

- これまでの経過を踏まえ重点事業を決め遂行

[事業]

➢住民が広く集まる場での定期イベント実施
　あわロコサポーター（地域ボランティア）との協働
　関係機関との連携

➢あわロコ体操動画　など

●次年度予定

- 事業実施結果と最終評価アンケートから今後の取組方針、次期テーマ選定へ

鋸南町乳幼児健診への保健師派遣

- 鋸南町における看護職員は令和７年度保健師２名体制（減員）
- 鋸南町より当保健所に、**乳幼児健診への保健師派遣依頼**あり
- **令和７年度より業務支援を開始**

【業務支援内容】

- **乳幼児健診は毎月１回**
- 保健所保健師３～４名を派遣
- 身体計測、保健指導等を実施
- 乳幼児健診を滞りなく適切におこなえるよう、安全面等に配慮し実施中

鋸南町乳幼児健診への保健師派遣

安房保健所の若手保健所保健師への教育効果もある

【効果】

- 乳幼児健診に携わることで、**健診の運営方法**等を学び経験を積める
- 保護者や乳幼児の抱える**健康課題や、その背景等の現状**を知ることができる
- **保護者や乳幼児への支援の一連のつながり**（母子手帳交付、新生児訪問、乳幼児健診、事後フォローなど）を学べる
- 把握した**地域課題**等を保健所の母子保健事業の企画等に反映できる
- **町職員と顔の見える関係**が築ける

地域福祉課
(児童福祉, 障がい者, 生活保護)

1　児童福祉事業

（1）児童扶養手当

児童扶養手当受給者数内訳（鋸南町のみ）

生別世帯（離別）３２人、死別世帯４人、未婚世帯４人、計４０人

（2）特別児童扶養手当　　特別児童扶養手当受給状況（管内４市町）　人

受給者数	支給対象障害児数							
	身体障害		精神障害		重複障害		計	
	1級	2級	1級	2級	1級	2級	1級	2級
１４２	１５	１１	５９	６０	4	0	７８	７１

1　児童福祉事業

（３）児童家庭相談
相談等実施状況（鋸南町のみ）　※相談経路は学校・市町村等
相談種別　性格・生活習慣等４件、家族関係１０件、学校・生活等７７件、
計９１件

2　母子福祉事業

母子父子寡婦福祉資金貸付決定状況

修学資金１件、貸付額５，２０８，０００円

3　DV被害者支援事業

相談件数　電話４件、来所３件、計７件
書面提出件数０件
通報件数０件

4　障害者（児）福祉事業

（１）特別障害者（児）手当支給事業

特別障害者（児）手当支給状況（鋸南町のみ）

	支給月（円）	受給者数	支給額（円）
特別障害者手当	30,450	６人	１，０８５，８００
障害児福祉手当	16,560	２人	１９６，８８０
合計		８人	１，２８２，６８０

（２）「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に基づく相談

差別等相談件数　　実数　１件　　延数　　６件

その他相談件数　　実数　４件　　延数　１７件

5　生活保護事業

・生活保護法に基づき鋸南町の保護事務を担当

被保護世帯・人員・保護率の推移

年度	管内人口（人）	被保護世帯数（世帯）	被保護人員（人）	保護率（‰）
６年度（平均値）	６，７２６	５８	６３	９．３６
７年度（平均値）	６，６００	５８	６２	９．３９
８年度（4～8月平均値）	６，４９０	６１	６６	１０．１６

5　生活保護事業

保護の開始・廃止等の推移（単位：件）

	6年度	7年度	8年度（4~8月）
面接相談件数	１６	１４	１４
申請件数	9	１１	１２
開始件数	7	8	9
廃止件数	１０	8	5

・最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加支給
対象世帯　保護受給中５２世帯、保護廃止４３世帯
令和８年９月末現在支給状況
保護受給中５１世帯、支給総額２，０３９，８６０円

健康生活支援課

(感染症予防, 食品衛生, 動物, 環境衛生)

1　結核予防事業

令和８年度（８月末時点）



厚生労働省作成結核予防啓発ポスター（令和７年度版）

患者



登録者数　４１名

新登録者数　１６名

接触者



結核医療費の公費負担

結核と診断された方が安心して適正な医療を受けられるよう、申請に基づき、医療費の一部(または全額)を公費負担する制度

延べ１８件

服薬支援

患者の治療完遂のため、服薬中断リスクを評価した上で、患者にとって最も適切かつ確実な方法（対面、電話）で服薬を確認

延べ１１２回

管理検診

結核の再発を早期に発見するため、治療終了後２年間、半年毎に胸部エックス線検査等でフォローする検診

延べ６名

接触者健診

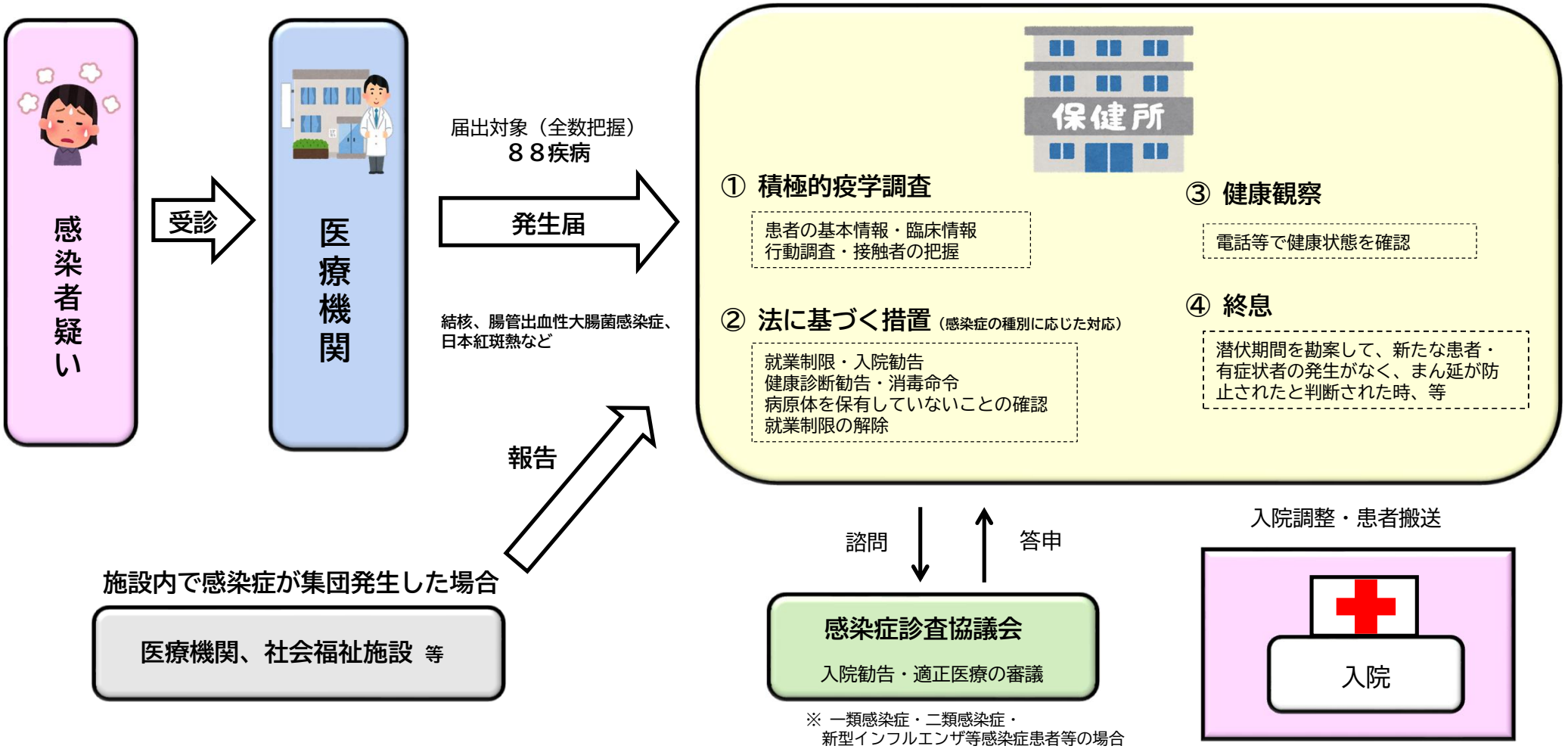
発病前の感染者や新たな発病者を早期に発見し、感染拡大防止を図るため、結核患者と接触された方に対して健康診断を実施

（家族健診）対象者　　７名　受診者　７名

（職場健診）対象者　３７名　受診者　３７名

2　感染症予防事業　～　感染症発生時の対応　～

令和８年度（８月末時点）



2　感染症予防事業　～　安房保健所管内感染症の発生届件数（発生件数）～

【単位：件】

感染症名	令和６年	令和７年	令和８年 （８月末時点）
つつが虫病	３０	３８	7
日本紅斑熱	２３	４６	３６
レジオネラ症	7	8	3
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	２１	1	3
侵襲性肺炎球菌感染症	7	6	6
梅毒	3	5	2
麻しん	0	0	4

※ 年度ではなく、年単位で集計

2　感染症予防事業　～　平常時の対応　～

令和８年度（８月末時点）

メールマガジン配信（あわっと感染症情報）

毎週金曜日にメール配信

配信先：２５４か所（医療機関、市町、関係施設等）

すべての職員を対象とした防護服の着脱訓練



令和８年５月～６月の１１日間

感染症指定医療機関と連携した患者搬送訓練



令和８年１０月２７日実施予定
（南房総市立富山国保病院と連携）

感染症対策研修会



保育・児童養護施設等向け
令和８年８月５日に開催

医療機関向け
令和８年９月１０日に開催

３　エイズ・性感染症対策事業

令和８年度（８月末時点）

検 査

※　**事前予約制**



無料匿名の検査

【検査日】　毎月第１・第３月曜日

【受付時間】９：３０～１０：３０

【検査項目】（血液検査）HIV、梅毒、
B型肝炎、C型肝炎
（尿検査）　クラミジア、淋菌

相 談

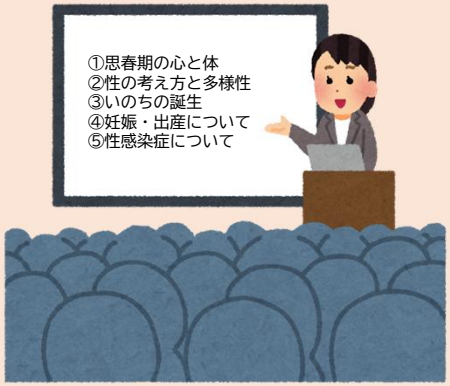


保健師・看護師

HIV、性感染症に関する相談対応

相談件数　２１件
（電話４件、来所１７件）

青少年対策



生徒（中学生・高校生等）を対象とした講習会

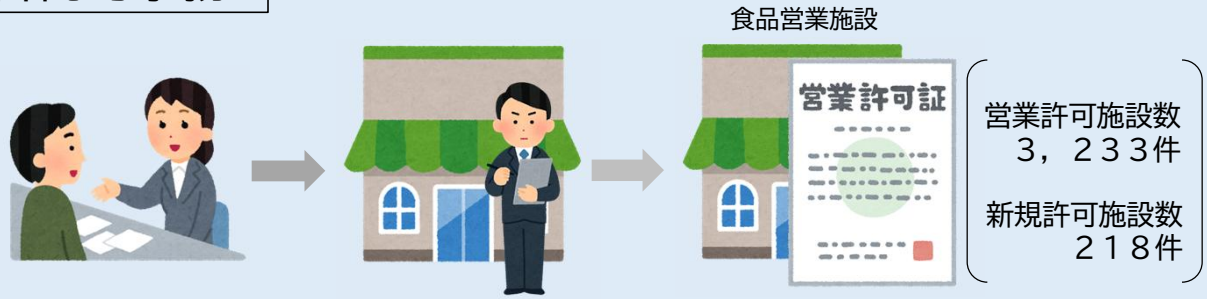
中学生向けスライド教材の作成・配布

ポスター掲示、啓発資材の配布

4　食品衛生事業

令和８年度（８月末時点）

許認可事務

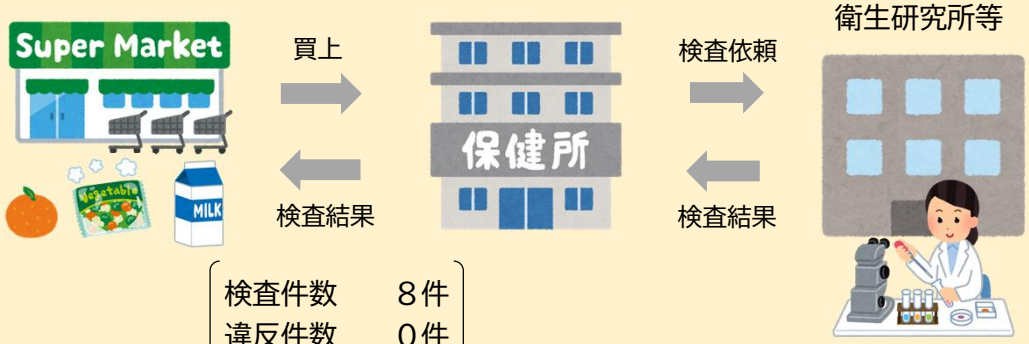


① 相談　② 申請　③ 施設確認　④ 営業許可

営業許可施設数
３，２３３件

新規許可施設数
２１８件

流通食品の検査



検査件数　８件
違反件数　０件

衛生講習会



食品営業者等に対する衛生講習会

開催回数　２６回

受講者　１，１７５名

5　動物関係事業

令和８年度（８月末時点）

狂犬病予防事業

逃走犬、放し飼い犬等の保護・捕獲　　捕獲頭数　１７頭

動物愛護管理事業

犬・猫の飼い方等に関する個別相談


犬

３９ 件（捕獲依頼 鳴き声 等）


猫

１４９ 件（野良猫の増加 糞尿 等）

動物の正しい飼い方推進月間（６月１日から６月３０日まで）

動物による危害防止対策強化月間（１１月１日から１１月３０日まで）

動物取扱責任者研修（令和８年１２月から令和９年１月に実施予定）

管内市町と連携した住民広報

広報だん暖たてやま
（令和８年６月号）



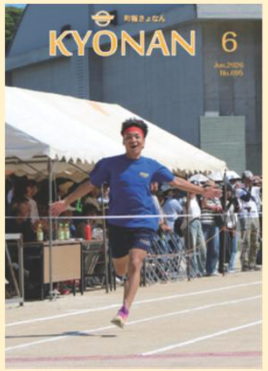
広報かもがわ
（令和８年６月号）



広報みなみぼうそう
（令和８年６月号）



町報きょなん
（令和８年６月号）



6　環境衛生事業

令和８年度（８月末時点）

許認可事務・立入検査



① 相談　② 申請等　　③ 施設確認　　④ 営業許可・登録　　⑤ 立入検査

施設別	施設数	許認可	廃止	立入検査数
興行場	2	0	0	0
旅館業	７８６	２８	9	１４８
公衆浴場	８５	0	0	１６
理容所	１５６	0	1	0
美容所	２８７	4	6	1
クリーニング所	５３	0	2	１２
計	１，３６９	３２	１８	１７７

衛生講習会

○理容所衛生講習会

令和８年９月７日実施予定

○美容所衛生講習会

令和８年４月１４日，２８日
受講者　５５名

○レジオネラ症防止対策等衛生講習会

令和８年度実施予定なし
（参考：令和７年１２月１６日
受講者　４０名）



検査課

検査室で実施可能な検査項目

【検査項目】

- 細菌検査　　腸管出血性大腸菌O-157、コレラ菌、赤痢菌、
  チフス菌、結核菌、など20種類

- ウイルス検査　　ノロ、ロタ、アデノ　など

- 食品の理化学検査　（牛乳）比重、酸度、脂肪分　など

- 簡易検査　　HIV、HCV,　ロタ　など
  （安全キャビネット）

検査の精度管理

【内部精度管理】
・検査結果の正確性を確保するため、日常的に検査工程の確認・評価をしている。
・検査機器について定期的な保守点検や校正を行い、適切な性能を維持している。

【外部精度管理】
・外部精度管理機関から配布される試験検体を用いて、検査室の検査精度や検査手技が適切であるかを評価している。
（対象項目）一般細菌数、大腸菌群、サルモネラ属菌、黄色ブドウ球菌
など

検査課の業務

業　　務	概　　要	令和８年度 （８月末現在）	令和７年度 （実績）
臨床検査	HIV・性感染症検査・肝炎 尿検査（原爆被爆者検診）	15 1	39 4
食品衛生検査	収去した食品の検査	76	168
健康危機管理検査	感染症発生に伴う検査 食中毒及び苦情食品等の検査 平常時の腸内細菌検査	4 59 1,255	1 160 3,038
精度管理	内部精度管理 外部精度管理	42 7	103 19

食品機動監視課

（監視指導・衛生教育・食品検査）

1　監視指導

	令和8年度8月末			令和7年度		
	営業許可施設	営業届出施設	総数	営業許可施設	営業届出施設	総数
施設数	3，233	1，224	4，457	3，230	1，196	4，426
監視件数	259	55	314	612	142	754

８月末時点の実績
監視件数は食品機動監視課の件数を記載

2　衛生教育

（１）食品営業関係事業者を対象とした衛生教育
（昨年度実績）３回　６１名

（２）給食施設を対象とした衛生教育
オンデマンド配信により開催

	令和8年度	令和7年度
配 信 期 間	令和8年6月26日～8月31日	令和7年7月7日～8月31日
受 講 者 数	１２６名 (施設管理者６名 管理栄養士(栄養士含む）４４名 調理師等７６名)	１１８名 (施設管理者７名 管理栄養士(栄養士含む）３８名 調理師等７３名)
動画視聴回数	２１８回	２７４回

3　食品検査

	令和8年度8月末		令和7年度	
区　　分	検査検体数	検査項目数	検査検体数	検査項目数
魚　介　類	２２	９０	２２	９０
魚介類加工品	9	８１	0	0
肉卵類及びその加工品	3	３３	3	３５
穀類及びその加工品	7	３５	9	３７
野菜類･果物及びその加工品	２１	１２９	３０	１６３
菓　子　類	２１	１０８	５４	３０９
酒類飲料	3	１８	0	0
その他の食品(そう菜･弁当･乳製品等)	４０	２０５	１３２	６９４
合　　計	**１２６**	**６９９**	**２５０**	**1，３２８**
違反検体数	0		0	

買上げを除く